

分野（領域）	専門基礎分野	科目名	社会福祉		
単位（時間）	1（15時間）	開講時期	1年次	2年次	3年次
講師	外部講師				
科目目標	1. 社会資源と社会保障の関連について理解できる。				
<p>【講義内容】</p> <p>第1章 社会保障制度と社会福祉 A. 社会保障制度 B. 社会福祉の法制度</p> <p>第2章 現代社会の変化と社会保障・社会福祉の動向 A. 現代社会の変化 B. 社会保障・社会福祉の動向</p> <p>第3章 医療保障 A. 医療保障制度の沿革 B. 医療保障制度の構造と体系 C. 健康保険と国民健康保険 D. 高齢者医療制度 E. 保険診療のしくみ F. 公費負担制度 G. 国民医療費</p> <p>第4章 介護保障 A. 介護保険制度創設の背景と介護保障の歴史 B. 介護保険制度の概要 C. 介護保険制度の課題と展望</p> <p>第5章 所得保障 A. 所得保障制度のしくみ B. 年金保障制度 C. 社会手当 D. 労働保険制度</p> <p>第6章 公的扶助 A. 貧困・低所得問題と公的扶助制度 B. 生活保護制度のしくみ C. 低所得者対策 D. 近年の動向</p> <p>第7章 社会福祉の分野とサービス A. 高齢者福祉 B. 障害者福祉 C. 児童家庭福祉</p> <p>第8章 社会福祉実践と医療・看護 A. 社会福祉援助とは B. 個別援助技術（ケースワーク） C. 集団援助技術（グループワーク） D. 間接援助技術と関連援助技術 E. 社会福祉援助の検討課題 F. 連携の重要性 G. 社会福祉実践と医療・看護との連携 H. 連携の場面とその方法</p> <p>第9章 社会福祉の歴史 A. 福祉史の枠組み B. 福祉史の3段階 C. 前近代の救済の諸相 D. 近代の救済の諸相 E. 現代社会への構造変化と生活支援 F. 戦後の社会福祉の再生</p>					
<p>【テキスト／参考文献】</p> <p>系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度[3] 社会福祉 第1章～第9章</p>					
<p>【評価】</p> <p>学科試験 筆記；100点をもって満点、60点をもって合格とし、60点未満を不合格とする</p>					